

## T O K Y O X平成二十六年定例総会四号議案承認

TOKYO X-Association (会長 ㈱ミートコンパニオン植村光一郎 常務執行役員) は五月二十一日、午後三時より、東京・芝公園の東京プリンスホテルにおいて、平成二十六年定例総会を開催した。

平成二十六年定例総会では、植村会長のあいさつ。清水孝治東京都協議会議員、東京都産業労働局農林水産部農業振興課平野直彦課長、(公財) 東京都農林水産振興財団松本義憲理事長、(公社) 中央畜産会菱沼 毅副会長、(公社) 日本獣医師会顧問北村直人農場管理獣医師協会会長の来賓あいさつの後、議長に植村会長が選任され、議事が行われた。議事では、事務局より提出された①平成二十五年定例報告及び収支決算、②平成二十六年定例事業計画(案)及び収支予算(案)、③役員の変更、④その他(指定飼料の新配合設計等) ― ― 四号議案について審議が行われ、原案通り承認された。

## T O K Y O X平成二十六年定例事業計画について

TOKYO X-Association は別項のように開催した、平成二十六年定例総会において、平成二十六年定例事業計画を承認した。それによると、平成二十六年定例の事業は、項目として次のことが検討された。

- ① 共同生産出荷に関する協議。
- ② 流通、販売等の検討及び実施。
- ③ 枝肉目合わせ会の実施。
- ④ トレーサビリティ検討委員会の会議の実行。
- ⑤ 積極的な認知活動の実施。
- ⑥ TOKYO Xを通しての食育事業への参加。
- ⑦ TOKYO Xを通してのアグリネイチャー事業への参加。
- ⑧ 地産地消支援事業への参加。
- ⑨ TOKYO X格付け検討委員会の実施。
- ⑩ 生産拡大委員会の実施。
- ⑪ 農場HACCPの研究会への参加。
- ⑫ 東京オリンピック対策協議委員会の実施。

## T O K Y O X会長に植村氏、副会長に糸瀬氏選任

TOKYO X-Association は五月二十一日に開催した、平成二十六年定例総会において、役員の変更を行った。それにより選任された役員は次の通りである。(敬称略)

- ◎ 会長 ㈱植村光一郎・㈱ミートコンパニオン常務執行役員。
- ◎ 副会長 ㈱糸瀬好弘・㈱三越伊勢丹フードサービス取締役製造部長。
- ◎ 理事 ㈱▽中村敏章・㈱人形町今半精肉惣菜部課長。▽佐藤進一・㈱

京王プラザホテル八王子事業部総料理長。なお、佐藤理事は監事を兼任される。▽小林和人・㈱大多摩ハム小林商会代表取締役社長。▽北村陽三・㈱セントラルフーズ生産統括部原料部部长。▽林 実・合同会社西友食品二部畜産担当ダイレクター。

◎幹事・書記長Ⅱ小石伸市・㈱ミートコンパニオン執行役員兼ミートパッカー部部长。

◎幹事・書記Ⅱ▽小石隆二・㈱ミートコンパニオン神奈川事業所ミートパッカー部製造課課長。▽小林直樹・㈱ミートコンパニオン神奈川事業所ミートパッカー部課長代理。

### 全国霜降り牛研究会 第十一回牛枝肉研究会を開催

全国霜降り牛研究会(事務局Ⅱ日清丸紅飼料㈱)は五月二十一日(二十二日、第十一回牛枝肉研究会を開催した。

第十一回牛枝肉研究会は、二十一日は午後四時より、東京・高輪の品川プリンスホテルにおいて、霜降り牛研究会の総会が行われた。総会において、事務局より提出された①第十回牛枝肉研究会収支報告、②第十一回牛枝肉研究会収支予算(案)について審議が行われ、原案通り承認された。続いて講演会が開かれ、日清丸紅飼料㈱土橋裕司執行役員品質保証部長の「なぜ今世界基準ISO22000か」と題した講演が行われた。

二十一日は午前八時三十分より、東京・港南の東京食肉市場㈱において、枝肉研究会(上市)と表彰式が行われた。

### 乳業メーカー三社三月期連結業績総じて増収に

乳業メーカーの平成二十六年三月期業績は総じて増収となった。大手三社の連結決算によると、雪印メグミルクの売上高は五、四四九億七百万円で前期比四・二%増加し、経常利益は九七億五八百万円で同比四〇・四%の減少、明治ホールディングスの売上高は一兆一、四八〇億七六百万円で同比一・九%増加し、経常利益は三九〇億八九百万円で同比三四・二%の増加、森永乳業の売上高は五、九九二億七三百万円で同比一・四%増加し、経常利益は一三億九五百万円で同比一七・五%の増加となった。同期は飼料価格の高騰を受けて生乳取引価格が改定されたことから牛乳及び乳製品価格が改定されたものの、牛乳の売り上げは伸び悩んでいる。